



翁仲と文豹  
(阜曲)

甬道の中に在る兩翁仲、右なるは劍を帯び  
 左なるは笏を執る。翁仲とは身長一丈三尺の  
 偉丈夫秦の阮翁仲のこと、始皇天下を併せ、  
 翁仲をして臨洮を守らしめ、死して後銅を鑄  
 て其像を咸陽宮司馬門外に置く。匈奴像を見  
 恐れて近づかず。後世墓前にこの像を置く習  
 俗を生ず。翁仲の前に在る石獸は文豹と稱す  
 其皮に文采あるよりかく名くこと云ふ。

(一九二九年撮影)(印畫の複製を禁ず)